一人ひとりに合った最良のブレストケアを

宮崎博愛会における乳がん診療のワークフロー　～最先端の医療機器を活用して～

医療法人 宮崎博愛会
さがら病院宮崎
SAGARA WOMEN'S HEALTHCARE GROUP

検診 人間ドック

3Dマンモグラフィと エラストグラフィ超音波装置 による併用検査

生化学・免疫検査／血液学検査
血液や尿中成分を測定し、
早期診断・治療に役立てる

MRI検査
遺伝性の疑いが
ある場合

乳がんの疑い

病理検査

- 超音波組織診
- Tomoバイオプシー組織診
- MRIガイド下組織診

精密検査

MRIによる精密検査
（遺伝性の疑いがある場合も）

CTによる精密検査
（MRIが適さない場合）

確定診断

MRI検査
乳がんの広がりと
転移の有無を調べる

術前検査

核医学検査
がんの転移の
有無を調べる

治療方針の決定

手術／治療

- 外科手術
- 化学療法
- 放射線治療

手術 / 治療

Linacによる放射線治療
乳がん及び転移への
高精度放射線治療

術後検査 フォローアップ

フォローアップ検査
正確な画像診断による
術後のフォローアップ

腫瘍マーカー検査
（CEA/CA15-3）
治療のモニタリングと効果判定

当院に導入されている最先端の医療機器

3Dマンモグラフィ検査

乳房専用のX線撮影検査です。被ばく線量を低減したうえ、乳房の形状に沿ってしなるソフト圧迫板を使用。一人ひとりの乳房に合わせた最適な圧迫で検査を行います。

http://www.sagara.or.jp/department/sindan/3dmammo.html

乳房超音波検査

乳房に超音波をあて、乳腺内のしこりなどを調べます。X線被ばくがないので妊婦の方も安心して検査を受けられます。マンモグラフィとの併用で、安全で検出率の高い検査が期待できます。

核医学検査

術前に乳がんが骨に転移していないか（骨シンチグラフィ）、乳がんの癌細胞が最初に到達するリンパ節の位置がどこか（センチネルリンパ節シンチグラフィ）を調べる検査です。放射性同位元素（RI）を含む薬剤を注射し、特殊なカメラで体内から出る放射線を撮影します。

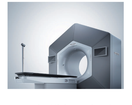
CT検査

術後に転移や再発がないかを確認するために行います。また、ペースメーカーなどを使用されている患者さんはMRI検査ができないため、術前に被ばく線量を抑えたCT装置で検査を行います。

生化学・免疫検査／血液学検査／腫瘍マーカー検査

血液中や尿中に含まれる『たんぱく質、脂質、電解質、糖質、ホルモンや腫瘍マーカー』などを測定し、疾患の診断や治療に必要な各臓器の検査項目を調べます。

放射線治療



放射線治療は、がんに対して放射線をあててDNAに損傷をあたえることで、がん細胞を壊す治療法です。
放射線は目に見えず、照射中に痛みを感じることがないため、身体への負担が少ない治療です。

画像提供：シーメンスヘルスケア株式会社
株式会社バリアンメディカルシステムズ